

「うつのみや人間力向上フォーラム2010」及び 「子ども読書のまち宇都宮・市民フェア」の開催について

1 事業の目的

- ・ 「宮っこ未来ビジョン」に基づき、より一層の人づくりの推進を図るため、学校や家庭、地域、企業等の人づくりの取組を広く発表し、情報交換を行うことを通して、各主体が人づくりの重要性をともに考え、連携を深めた自発的・継続的な取組の創生のきっかけとなるよう、「うつのみや人間力向上フォーラム2010」を開催する。
- ・ 全国でもトップクラスの環境と読書量を誇る本市の「子どもの読書活動」について、従来の小・中学校を中心とした取組から、高等学校や、家庭・地域など、生涯にわたる読書習慣の形成及び社会全体における読書活動の理解促進へとつながるよう、「子ども読書のまち宇都宮・市民フェア」を開催する。
- ・ 上記2つの事業を共同開催することにより、幼児から高齢者までの幅広い年齢層の市民や、学校関係者、読み聞かせ団体などの多様な市民に参加をいただきながら、市民総ぐるみの取組として、広く人づくりを推進する。

2 名称・開催テーマ

「うつのみや人間力向上フォーラム2010／子ども読書のまち宇都宮・市民フェア
～みんなではぐくもう 宮っこの広がる夢 やり抜く心～」

3 開催日時・会場

平成22年2月13日（土） 午前11時30分～午後4時
栃木県総合文化センター メインホール

4 今回のフォーラムの特徴と内容

(1) 特徴

【うつのみや人間力向上フォーラム2010】

- ・ 市民主体による人づくりをより一層進めていくため、今年度から学校、家庭、地域、企業等の代表で構成する実行委員会形式で開催
- ・ 総合的で主体的な人づくりを推進するため、各主体の取組、活動を積極的に発表、発信

【子ども読書のまち宇都宮・市民フェア】

- ・ 学校と図書館を結ぶネットワークの成果や、昭和59年から25回の歴史を持つ児童文学賞である「うつのみやこども賞」、建設中の（仮称）第3図書館の概要など、本市の特徴ある取組を広く発信
- ・ 2010年が「国民読書年」であることから、記念事業の一つとしても位置づけ

(2) 内容

あさのあつこ氏（作家・『バッテリー』の著者）のトークショー、市内小中高生による子ども討論会、地元児童文学者高橋秀雄氏との交流コーナー、読み聞かせ、工作・絵本づくりなどの体験型出展、市民活動や行政の取組を紹介するパネル展示 など

5 実行委員会等

うつのみや人間力向上フォーラム実行委員会

実行委員長 渡邊 弘（国立大学法人宇都宮大学教育学部長）

子ども読書のまち宇都宮推進協議会

会長 佐々木 一隆（国立大学法人宇都宮大学国際学部教授）

構成団体

宇都宮地区幼稚園連合会，宇都宮市民間保育園園長会，宇都宮市小学校長会，宇都宮市中学校長会，宇都宮市小学校教育研究会図書館部会，宇都宮市中学校教育研究会図書館部会，宇都宮市内高等学校長会，栃木県私立中学高等学校連合会，国立大学法人宇都宮大学，宇都宮市PTA連合会，宇都宮市青少年育成市民会議，陽南中学校おやじの会，宇都宮市子ども会連合会，宇都宮市体育協会，宇都宮市自治会連合会，宇都宮市地域婦人会連絡協議会，宇都宮子どもの本連絡会，どろんこねっとわーく，社団法人栃木県経済同友会，東京電力株式会社栃木支店宇都宮支社，社団法人清原工業団地総合管理協会，宇都宮市書店協同組合，株式会社下野新聞社，宇都宮市，宇都宮市教育委員会，宇都宮市まちづくり組織連絡会議，宇都宮市社会教育委員，宇都宮市生涯学習センター運営審議会，栃木県立図書館，宇都宮市図書館協議会

6 想定来場者数

1, 500人